

①GIGAスクール構想の推進	②情報活用能力の育成	③デジタル教材の活用	①少人数指導や教科担任制	②学習の規律や習慣の定着	③区費学習支援員等の活用	①年間・単元計画の整備	①探究的活動の充実	②体験的活動の充実
ア 一人1台タブレットPCの教員と児童の日常的な活用の推進 イ タブレットPC用のデジタルドリル教材の活用 ウ タブレットPCを活用した協働的な学びの推進	ア 6年間を見通した情報活用能力の育成の系統化 イ モジュールで「タイム」を年間15回行いICTスキルを定着 ウ 情報活用能力を発揮したタブレット端末を活用した授業	ア 学習内容を視覚化したデジタル教材の効果的な活用 イ 教師用デジタル教科書(算数・英語・高学年社会)の活用 ウ 3年生以上で交換授業による教科担任制を実施	ア 3年生以上で算数少人数習熟別指導を実施 イ 全学年で音楽を専科・講師による指導。 ウ 3年生以上で交換授業による教科担任制を実施	ア 四谷小スタンダードの理解・徹底で学習規律確立 イ 1年1学期のスタートカリキュラムの実施 ウ 年2回の児童アンケート調査による自己評価	ア 5・6年生の家庭科専科として学習指導支援員 イ 専科教員による副担任制 ウ 3年生以下で2名のEDA(エデュケーション・アシスタント・ティーチャー)による担任補助	ア 育成する資質・能力を明確にした生活科・総合的な学習の年間指導計画とカリキュラムマネジメント イ 具体的な学習材や活動を明確にした単元指導計画	ア 学習対象との出合わせ方と動機付けの工夫 イ 地域の特色や人材等教育資源を生かした学習活動 ウ 総合や社会で児童が活用する学び方の手引き作成	ア 獲得する概念や価値にも基づいた体験の質の吟味 イ 地域人材を生かして社会と関わる活動の設定 ウ 体験の振り返りとキャリアパスポートの活用
④タブレットPCの授業活用	GIGAスクール構想の推進 ICT活用 ④⑤	⑤大型デジタルテレビの活用	④外国語活動の充実	学力向上に向けた取組の充実 ①②④	⑧四谷スタイルでの授業	④思考ツールの活用	体験的・探究的な活動の充実 ③④	③行事や体験活動の公開
ア タブレットPCとミライシードやスカイメニュー(ソフト)を用いた協働的な学びの充実 イ 問題解決的な学習での調査活動のツールとしての有効活用		ア デジタルテレビの機能を活用した情報を視覚化した授業 イ 児童のプレゼンテーションや相互の学び合いへの活用 ウ 授業の記録の保存と活用	ア 低学年10時間、中学年35時間、高学年70時間 イ 全学級でALTを活用した授業を実施 ウ 4年生は英語専科加配教員によるALTのTT指導		ア 四谷スタイル(じぶん発ーみんな経由ーじぶん行き)での問題解決的な学習を推進 イ 総合・生活・社会を中心に単元を通した探究的学習	ア 発達段階に応じた系統的な思考ツールの活用 イ 思考ツールによる収集した情報の整理と考察 ウ 思考ツールを活用した学びを深める話し合い活動		ア コロナ禍で途絶えた教育活動の保護者の公開を進める イ 学校・学年行事や体験活動の様子を積極的に学校HPで公開
⑥インターネットの活用	⑦家庭での効果的活用	⑧プログラミング教育の推進	⑥ユニバーサルデザインの環境	⑦基礎的事項の習得	⑤読書活動の充実	⑥児童会活動	⑤学級活動	⑥社会見学や生活科見学
ア 学習に関する最新情報や写真、映像の収集に活用 イ NHK for schoolなど視覚的に興味・関心・理解を高めるコンテンツの活用 ウ MSチームスによる通信	ア タブレットPCのデジタルドリルを活用した家庭学習 イ 家庭への持ち帰りを前提とした管理と反転学習 ウ 家庭SNSルールの設定 エ 年3回ノーメディアデイの実施	ア スクラッチなどのソフトを活用したプログラミング学習を実施(4年社会・5年算数・5年音楽・6年理科) イ プログラミング的思考とICTスキルを育む「タイム」の取組	ア 児童が学習に集中できる教室環境の整備 イ 保護者と連携して児童の特性に応じた支援内容の実施や個別の支援	ア 東京ベーシックドリルなどを活用した基礎的事項の繰り返し指導 イ モジュールを活用した15分×60回の言語事項の学習による確実な習得	ア モジュール時間の読書 イ 読書旬間の実施 ウ スマイルクラブによる読み聞かせ エ 児童に多読賞を授与 オ 放課後図書館開放	ア 児童の発意・発想を生かした委員会活動 イ 体育集会や音楽集会を含めた週1回の集会活動 ウ 地域への貢献活動(地域清掃・募金活動)	ア 自分たちの力でよりよい生活を築く話し合い活動 イ 目標設定と振り返り ウ 創意工夫する係活動 エ キャリアパスポートの学年や中学校への引継ぎ	1年:南元町公園 2年:ニコニコパーク・まち探検 3年:区内バス巡り 4年:中央防波堤など 5年:製鉄工場など 6年:国会議事堂など
①規範意識の向上	②児童増加・教室不足対応	③ふれあい月間の取組	GIGAスクール構想の推進 ICT活用④⑤	学力向上に向けた取組の充実①②④	体験的・探究的な活動の充実③④	①四谷子ども園等との交流	②小中連携事業	③異学年の縦割り活動
ア 学校内外のルールやきまりを守った行動の指導 イ 清掃活動を放課後当番から給食後の清掃に変更 ウ 新校舎使用に伴う生活ルールの改善と周知	ア ランチルームの教室化 イ 1年1学期の弾力的運用 ウ 学びの教室の場所確保 エ 中休み・昼休みの2部制 オ 遊び場を割り当てて確保 カ コモレスポーツセンター使用	ア 6月と11月、2月のふれあい月間でいじめアンケート イ 4年生以上でhyper-QU(学級満足度調査)の実施 ウ SNS四谷小ルール作成と家庭ルールの作成				ア 行事や休み時間等でのふれあい交流活動の実施 イ 全学年で連携授業実施 ウ 年長組と1年生の2年間の架け橋プログラムの作成と実施・検証(共同研究)	ア 四谷地区の小学校3校と四谷中学校の連携事業 イ 教員による年2回相互授業参観 ウ 小学校代表委員と中学校生徒会の連携・協力会議	ア 6年生が計画・実行する年10回の縦割り集会 イ 縦割り班で全校遠足 ウ 縦割り班で子ども祭り エ 縦割り班でお別れ給食
④交通等安全指導の実施	安全・安心を守る教育活動の充実 ⑥⑦⑨⑩⑬	⑤スクールカウンセラー活用	安全・安心を守る教育活動の充実⑥⑦⑨⑩⑬	ー四谷小の教育目標ー ◇自ら学び、よく考える子 ◇豊かな心をもち、思いやりのある子 ◇最後までやりぬく、たくましい子	様々な人との交流活動の充実⑧	④天童との姉妹校交流	様々な人との交流場活動の充実⑧	⑤四谷小金管バンド
ア 1、2年生交通安全教室、3年生自転車安全教室開催 イ セーフティ教室を開催し不審者対応力を身に付ける指導 ウ 3年生以上で情報モラル教室を実施		ア 都1名週1回、区1名週2回で相談室が利用可能 イ 月1回の特別支援校内委員会の開催 ウ 5年生・6年生を対象にした全員面接の実施				ア 山形県天童市立千布小学校との交流活動 イ 夏7月・春3月に6年生の交歓会とホームステイ ウ 全学年での作品交流やオンライン交流		ア 4年生以上の児童による早朝と放課後練習 イ (四谷大好き祭)、四谷文化フェスタ、四谷ふれあい祭り、校内の学芸祭・定期演奏会・天童交歓会での演奏 ウ 学校外のコンサートに参加
⑥いじめ防止の取組	⑥まなびの教室の活用	①道徳教育の推進	体力向上とオリ・パラ教育の推進⑪⑫	地域協働学校による活動の充実⑯	様々な学校行事の改善と充実⑭⑮	⑥クラブ活動	⑦多様な外部講師招へい	⑧地域の方との交流
ア 学校いじめ防止基本方針の共通理解と実施 イ 学期1回のいじめアンケートを実施 ウ いじめ防止プログラムの授業を学期1回は実施	ア 週2日の学びの教室における巡回指導(申請性・四谷第六小教員)の実施 イ 特別支援教育推進員(申請制)による教室での個別の寄り添い指導	ア 教科書と付属の心のノートを活用した授業の実施 イ 通知表で道徳の学習状況を家庭に伝える取組 ウ 道徳授業地区公開講座で全学級の道徳授業公開				ア 4年生以上の異年齢集団を基に自分たちの好きな活動を自主的に運営 イ クラブの成果を集会や校内放送等や作品展示で発表 ウ 社会科ゲストティーチャー	ア オリンピアン招へい イ 走り方・サッカー教室 ウ 茶道体験(6年) エ 情報モラル教育 オ 昔遊び体験 カ 社会科ゲストティーチャー	ア 花いっぱい運動 イ 四谷出張所の人と地域の方と共に花を育てる活動 ウ 5月に3年が新宿区環境課と地域でクリーン活動 エ 6年が卒業前に職業学習
①体力テストの実施	②体育集会の実施	③新宿ギネスの実施	①学校運営協議会の開催	②スマイルクラブの活動	③下学年での学習支援例	①学校公開日の実施	②学年行事の実施	③運動会の実施
ア 5月に体力テストを実施・結果を個別に配布 イ 外堀公園を借りて一部の種目を実施 ウ 自己の記録を振り返って自己目標を設定した取組	ア 全校で年間通しての体育朝会の実施 イ 5月～8月の校庭全面使用不可期間以外でマラソントimeや縄とび集会	ア 新宿ギネス(全10種目)に各学級での体育の授業や休み時間等の取組 イ 学校経営、年間計画、学習状況、施設設備、安全安心等を協議して学校運営に反映	ア 10名の委員で構成し月1回 協議会を開催 イ 学校経営、年間計画、学習状況、施設設備、安全安心等を協議して学校運営に反映	ア 学校で教育活動に取り組む先生や子供たちを応援するサポーター組織 イ 校内連絡担当者を設置 ウ 保護者や地域の方の登録者を募集・活動の実施	1年:昔遊び・朝顔リース 2年:野菜名人 3年:お店たんけん 4年:四谷のまちガイド名人 5年:花いっぱい運動 6年:安全マップの作成	ア 年間計8回の学校公開日と運動会・学芸祭など保護者への教育活動公開 イ 学校行事や学校公開日ごとのアンケートの実施	1年:新1年生をむかえる会 2年:生活科「成長を祝う会」 3年:花いっぱい会感謝会 4年:演劇鑑賞教室 プラネリウム 5年:美術鑑賞教室 6年:劇団四季・音楽鑑賞教室	四谷小学校で11月に実施 ア 種目は徒競走(短距離)、表現運動、学年代表リレー イ 全校児童による校庭実施 ウ 保護者の入替制はしない エ 昼食は弁当持参で対応
④コーディネーショントレーニングの実施	体力向上とオリ・パラ教育の継続 ⑪⑫	障がい者スポーツの理解	④上学年での学習支援例	地域協働学校による活動の充実⑯	⑤環境美化支援	④保護者会と個人面談	様々な学校行事の改善と充実⑭⑮	学芸祭の実施
ア 低学年を中心に体育の時間等で体幹を鍛える運動を取り入れる イ コーディネーショントレーニング体験会の実施		ア オリ・パラ教育に関する情報の校内掲示(体育館前) イ 4年でシッティングバレー日本代表による出前授業 ウ ボッチャ等スポーツ体験による障がい者スポーツの推進	4年:福祉学習の体験学習 4年:須賀神社祭りのGT 4年:地域防災のGT 5・6年:家庭科ミシン支援 6年:茶道教室(茶道会館)		みどりの活動を実施 ア 花いっぱい運動の支援 イ 校内の花壇整備 ウ 各学年で行う栽培活動のサポート	年間3回の保護者会 ア 学年学級の取組の理解 イ 成果や課題の共有 ウ 学校と家庭の協力連携 年間2回の個人面談 ア 夏季休業+12月(希望)		児童向けと保護者向け2日開催 1年:演劇的な発表 2年:音楽的な発表 3年:演劇的な発表 4年:音楽的な発表 5年:音楽的な発表
⑥国際理解教育の推進	⑦トップアスリートの招へい	⑧食育の推進	⑥読書活動支援	⑦あいさつ運動支援	⑧課外活動の支援	⑥親子防災デイの実施	高学年宿泊行事	校外学習など
国際交流員会を中心に ア 国際交流集会の実施 イ 東京都教委を通して外国の小学校との国際交流 ウ ユニセフ募金の実施	全学年でトップアスリート招へいし、オリンピック競技だけでなく生き方を学ぶ ア オリンピック選手招へい イ クリアソン新宿やアルバルク東京による出前授業	ア 毎日の「もぐもぐ通信」を活用した食育 イ 「味覚の1週間」の出前授業を通して児童の味覚への関心を向上 ウ 毎日の給食のHP公開	ア クラスごとに読みきかせの実施 イ 図書室当番、図書室の飾り付けや図書室の整理 ウ 図書ボラだより発行	ア 毎月第1・第3月曜日に、登地域や保護者と校門であいさつ運動 イ 交通安全教室の支援 ウ 卒業式・入学式でのお祝いあいさつ運動	ア 6年生天童交歓会(7月は四谷小が天童市に、3月は天童市千布小が東京に)の支援 イ 金管バンドの活動・校外行事等のサポート	ア 毎月1回の安全指導と避難訓練を実施 イ 防災デイの実施 ・各学年で防災学習、4・6年で防災体験の実施 ・地区班下校と引き取り訓練の実施	5年:9月に2泊3日 女神湖移動教室 6年:5月に2泊3日 日光移動教室 6年:夏季休業中に3泊4日 天童夏の交換会(希望)	1年:子ども園合同公園見学 2年:四谷図書館見学 3年:警察署・消防署見学 4年:迎賓館・復興記念館見学 5年:美術鑑賞教室 6年:国会・地球ひろば見学

※校舎増築のための工事により予定を変更したり活動を制限したりすることがあります。